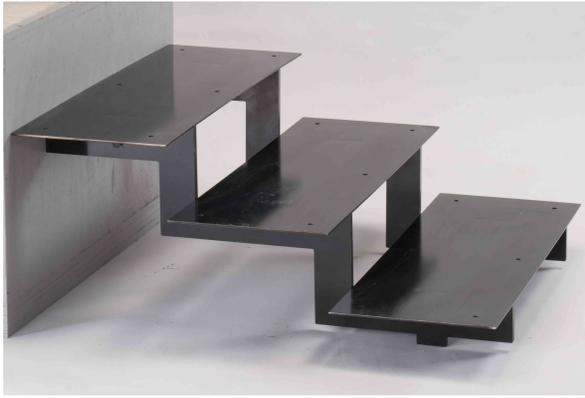
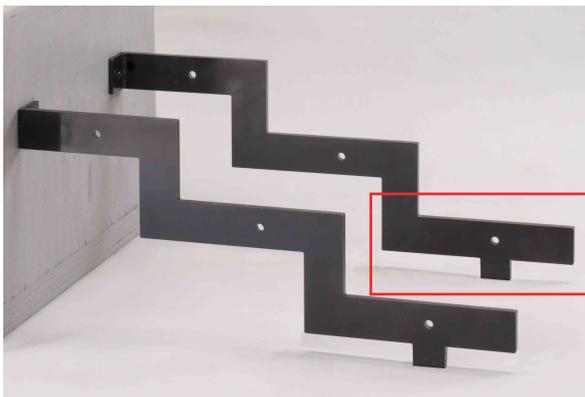


エントランスステップユニット 施工要領



1 標準施工図のように壁面、床面に基礎コンクリートを施工してください。(打込みアンカーが打設できる躯体が必要です。) 桁と受け鉄板を **必ず仮組し**、位置決めをしてアンカー位置4か所をマーキングします。
(※1) また、壁面と受け鉄板のクリアランスを確認して、踏み板へのマーキング位置を決めます。



2 マーキングした位置に **φ 10.5 × 深さ 40 mm** の穴を開け、ダストポンプで切粉の清掃をします。オールアンカーを挿入し打込み、ワッシャーとナットで桁を固定します。ナットカバーをかぶせます。



※この部分は根入れにより高さを調節できるようになっています。



3 養生した上に踏み板を裏返して置き、受け鉄板の外周と穴位置をマーキングします。受け鉄板を外し、マークした穴位置に **φ 4.5 × 深さ 25 mm** の穴を開け、ダストポンプで切粉の清掃を行います。
踏み板にレガテストーンを使用する場合にはφ 5.0 × 深さ 35 mm の穴を開けてください。

レガテストーンの場合は4'へ



4 GRC製 踏み板裏を清掃し、別売のボンドエフレックスを直径 5 mm の太さで写真のように 50 mm 間隔で 6 本塗布します。

ボンドエフレックス 1 本で接着できる目安

900L の踏み板の場合 … 約 3.5 枚、

1200L の踏み板の場合 … 約 2.6 枚

受け鉄板を踏み板に置き、接着剤を馴染ませます。

コンクリートビスをねじ込み固定します。

900L の踏み板の場合 … 6 か所

1200L の踏み板の場合 … 8 か所

接着剤がはみ出した場合にはふき取ってください。



4' 以下レガントストーンの場合

受け鉄板をレガントストーンの踏み板の上に置き M6用のソケットを取り付けたインパクトドライバーでプレコンアンカーをねじ込み固定する。

インパクトの回転を早くしすぎるとアンカーが破損しますので、十分注意してください。

900Lの踏み板の場合 … 6か所

1200Lの踏み板の場合 … 8か所

※レガントストーンの場合には接着は不要です。



5 4または4'の踏み板を付属のボルトナットで桁に固定して完成です。